

5 歳児 すみれ組

「じゅんびはまかせて！」

こっち持って！

広げるけど、
ちょっと待って！

もう広げていい？

保育園での生活を通して、生活の流れに見通しをもって行動する姿が増えています。また、今まで関わってきた様々な人との信頼関係を基盤とし、年下児などに親しみを持って関わるようになってきました。その中で、家族や身近な人を大切にしようとする気持ちを持ち、相手の気持ちを考えて関わったり、自分が役に立つ喜びを感じたりする姿が見られるようになってきました。

「給食の後は、ばら組（年少児）さん、すぐお昼寝だもんね！」「お布団敷きたい～」と、子ども達同士で声を掛け合って、年下児のためにゴザを敷いてくれています。年下児が喜ぶ姿や年長児に憧れている姿を子ども達に伝え、他の人の役に立つ喜びを通して、満足感や自信、自立心に繋がるようにしています。